

2025 年度環境保全研修会(第2回)開催について



この研修会は、公害防止管理者や ISO 事務局員、また環境実務担当者を対象に環境保全の取組を円滑に進めるため、例年開催しているものです。第2回では、事業所における「**廃棄物処理・管理**」をテーマに、県内の JFE グループ及び製造事業者から取組み事例を紹介いただきます。また関係事業者からは「電子マニフェストの活用」についての情報提供を予定しております。環境保全業務に携わる関係者の皆様方の情報収集の場として是非、ご活用いただきたくご案内いたします。

HP 新着情報及び行事案内から→



社内での情報共有などには是非
お役立てください！

- 【開催日】 2026年 1月21日(水) 13時30分～16時30分
【会場】 万国橋会議センター 4階 401・402号室 (横浜市中区海岸通 4-23)
【受講方法】 受講方法は、次のとおりです。なお、オンラインでの実施いたしません。

①会場での受講

②講義内容を Youtube で視聴する方法 (動画配信による受講)

・Youtube で講義動画を提供いたします。都合のよい時間と場所で繰り返し視聴することが可能です。また、同じ事業所内で共有することも可能です。なお、Youtube 動画が視聴できない場合は、事務局までご相談ください。

【受講料】 会員：3,000 円 非会員：4,500 円

受講方法②については、資料の送料として 500 円を追加請求させていただきます。

【定員】 40 名 (定員になりしだい締め切ります。)

【対象者】 公害防止管理者、ISO 事務局担当、廃棄物管理担当などの実務担当者

【研修内容】

カリキュラム	担当講師
13:30～13:35 (5分) ①ガイダンス	(公社)神奈川県環境保全協議会 事務局
13:35～14:35 (60分) ② 使用済みプラスチック資源循環促進に関する取り組みについて	J&T 環境株式会社 事業開発本部 マーケット戦略部長 三村 峰寛 氏
<講演要旨> JFE グループは1996年の廃プラ高炉原料化事業を皮切りに、多様なリサイクルに取り組んできました。サーキュラーエコノミー実現に向け外部環境が変化する中、動静脈連携によるプラ資源循環促進に向けた事例を紹介します。	
14:45～15:35 (50分) ③ 事業所における廃棄物管理及び削減事例の紹介 (生産部門におけるリユース活動)	Astemo 株式会社 日本地域運営本部 第一 OPS 本部 厚木サイト 管理部 施設環境課 鈴木 朝也 氏
<講演要旨> Astemo (株) 厚木工場では自動車部品製造事業の中で主に金属製品の加工組立を行っており、これに伴い発生する切削加工油廃液や加工後の金属屑について、同事業所内で処理し再度利用する取組みについてご紹介します。	

15:45~16:25 (40分) ④ 電子マニフェストDXの先：動静脈連携で叶える循環型社会	DXE 株式会社 代表取締役社長 小山 逸朗 氏
<講演要旨> ガバナンス強化のためにマニフェストの電子化取り組む中で、「電子化しきれない」課題を分析し、解決手法を紹介。また、動静脈連携による環境経営と企業価値向上の未来を考察します。	
16:25~16:30 (5分) ⑤ 事務局からのご案内	(公社)神奈川県環境保全協議会 事務局

- 【申込方法】
- 当協議会ホームページからお申込みください。
(ホームページトップ画面⇒申込み・お問合せ⇒ の順です。)
 - 申込みの際は「ご意見・ご質問欄」に**必ず受講方法を明記**ください。
 - フォーム送信できない場合は、下記メール宛にフォーム同様の内容をご連絡ください。
 - 申込みの後、事務連絡（請求書の送付等）をいたします。なお、受講料の入金後の返金には対応いたしませんのでご承知おきください。
- 【申込締切】 **2026年1月14日(水)** 但し、会場受講については定員になりしだい締め切ります。
- 【会場案内】 万国橋会議センター 4階 401・402号室 (横浜市中区海岸通 4-23)



●交通アクセス●

みなとみらい線「馬車道駅」6番出入口から徒歩3分
 横浜市営バス26系統「警察本部前」バス停から徒歩3分
 JR・市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分
 JR・市営地下鉄「関内駅」から徒歩10分

<お問合せ/申込先>
 公益社団法人神奈川県環境保全協議会
 TEL (045)210-8727
 E-mail: shinkankyoku@eagle.ocn.ne.jp